

会 議 結 果 報 告 書

令和5年6月6日

会議の名称	志木市文化財保護審議会
開催日時	令和5年5月23日（火）午後3時～5時
開催場所	志木市役所 中会議室2-2
出席委員	井上國夫委員、深瀬克委員、上野守嘉委員、新田泰男委員、 大木雄平委員 (計 5人)
欠席委員	(計 0人)
説明員職氏名	生涯学習課 土崎課長、徳留主査、石川主任、木村主事 (計 4人)
議 題	(1) 令和4年度文化財保護関係事業報告について (2) 令和5年度文化財保護関係事業計画について (3) 文化財関係補助金について (4) 今後保護を進めるべき文化財について (5) 郷土資料館等のあり方について
結 果	(1) について審議した結果、継続的に保護をすすめることとした。 (2) について審議した結果、承認された。 (3) について審議した結果、承認された。 (4) について重点的に取り組むべき文化財について、協議した。 (5) について、審議した結果、継続してすすめていくこととした。 (傍聴者 0人)
事務局職員	生涯学習課 土崎課長、徳留主査、石川主任、木村主事

審議内容の記録（審議経過、結論等）

1 開 会

2 委嘱状交付

3 あいさつ

4 議事

（1）令和4年度文化財保護関係事業報告について

〈説明員〉

資料により説明。

〈質疑応答等〉

委員) 埋蔵文化財の資料は、地点名や地番だとどこのことだかわからない。資料に地図をのせたり、住所記載して欲しい。

事務局) 次回修正する。

委員) 郷土資料館の来館者のカウントについて健康ポイント取得のための来館者が多く含まれていると考えられるため、数字の出し方を考える必要があるだろう。

事務局) 検討する。

委員) 草刈について、ハタザクラは5回、大柵は2回など、実際に見学の頻度が高い時期と草刈の実績がねじれているように感じる。また、管轄が市ではないのは理解しているが、いろは樋のモニュメントの草が多くなんとかして欲しい。

事務局) 土地所有者ないし管理者には引き続き、草刈の依頼等をしていく。

（2）令和5年度文化財保護関係事業計画について

〈説明員〉

資料により説明。

〈質疑応答等〉

委員) 大小合併門樋の草刈が計画されているようだが、防草シートをはったりはしないのか。

事務局) 今も行っている。しかし、部材と部材の間や、シートの下から突き破って出てきてしまう。

委員) 寄付を受けた古文書について、整理作業が十分に完了できていないがどう考えているのか。作業スケジュールを決めて早い内に着手すべきと考えている。

事務局) 中性紙箱への移し替えや、管理番号順への整理などは、行えていない。早い内に作業したいと考えている。

委員) 現在活用出来る状態ではない。そろそろやる段階に来ていると思う。

会長) 負担金について、埼玉県博物館協会に加入していないから、県の博物館一覧に記載されていない。事務的に大変に負担だと聞いているが、朝霞地区四市町村にも加入状況確認して再検討して欲しい。

事務局) 加入することでどんな手続き、業務があるのかを再確認する。

(3) 文化財関係補助金について

<説明員>

資料により説明

<質疑応答等>

委員) 文化財保存管理費補助金の昨年度の実績は？

事務局) 8,000円である。塚の維持管理にかかる草刈などに使用されている。

会長) 補助金については皆さん承認するという事でよいか。

委員) よい。

(4) 今後保護を進めるべき文化財について

<説明員>

資料により説明

<質疑応答等>

事務局) 地域の文化財は、できれば地域で管理して貰うのが望ましい。経緯を慎重に調べていきたい。御嶽の疑岳は富士塚に比べて例が少なく、自治体で市指定になっている例も多くない。

会長) 引き続き、調査をすすめていく。

(5) 郷土資料館等のあり方について

<説明員>

資料により説明

<質疑応答等>

委員) 郷土資料館等の今後のあり方に係わる検討事業実施については、何年ぐらいかかる計画なのか。

事務局) 未定だが、担当課としては可能な限り着手したいと考えている。

4 報告事項

○県文化財保護協会評議員会、研修会 5月31日開催

5 閉会